

第 69 回（一社）日本脳神経外科学会

東北支部会

会長 齊藤 敦志

(弘前大学大学院医学研究科 脳神経外科学講座)

日 時：2025 年 9 月 20 日（土）

会 場：弘前大学創立 50 周年記念会館

事務局 森田 隆弘 弘前大学大学院医学研究科 脳神経外科学講座
〒036-8553 青森県弘前市在府町 5
TEL : 0172-39-5115 FAX : 0172-39-5116

会場への交通案内



交通アクセス

バス：弘南バス 小栗山線 弘前営業所行
弘前駅前バス乗り場 3番から乗車
「弘前大学前」下車

タクシー：「弘前大学」までとお伝えください。
医学部のあるキャンパス（上記 B）では
ありませんのでご注意ください。
弘前駅から約 6 分、890 円。

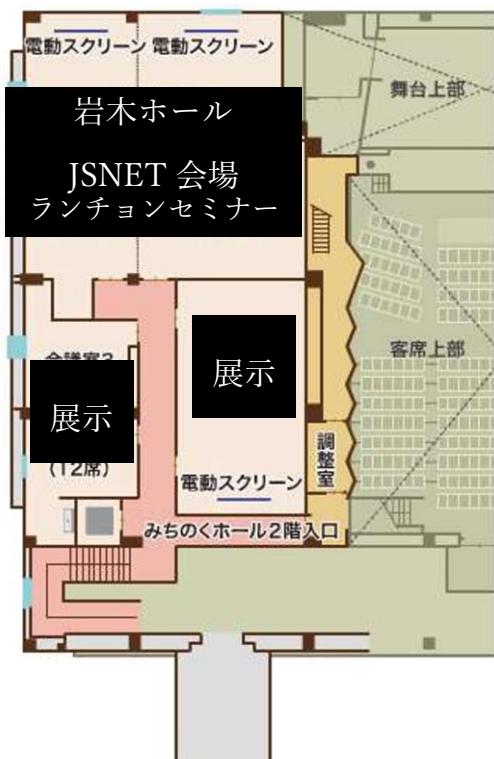
自家用車：会場に駐車場はありません。
お車でお越しの方は近隣の有料駐車場を
ご利用ください。

会場案内図

1階



2階



参加者へのご案内

1. 開催のご案内

第 67 回日本脳神経外科学会東北支部会と 52 回日本脳神経血管内治療学会は、現地開催と Zoom Webinar 配信を組み合わせたハイブリッド開催といたします。

2. 会期・会場

会期：2025 年 9 月 20 日（土）

現地会場：弘前大学創立 50 周年記念会館 1 階「みちのくホール」及び 2 階「岩木ホール」、〒036-8560 青森県弘前市文京町 1

3. 参加受付

1) 参加受付の方法

参加登録方法は Web 登録のみ になります。現地受付は登録内容の確認およびネームプレートの引き渡しのみとなります。1 階「受付」にて 7 時から 16 時 の間で受け付けます。

参加証明として、会場内ではネームプレートを着用ください。

WEB：9 月 20 日（土）まで以下 URL よりオンラインにて参加登録を受け付けます

<https://www.congre.co.jp/thk-jns69-jsnet52/cfa.html>

2) 参加費

第 69 回日本脳神経外科学会東北支部会：3,000 円

第 52 回日本脳神経血管内治療学会東北地方会：1,000 円

（事前参加登録の際にクレジットカード決済します）

※初期研修医・学生、外国人留学生は無料 → 学生証もしくは、所属長の証明が必要となります。

4. 学会クレジット（日本脳神経外科学会）

1) 参加単位

現地：現地会場の受付にお越しください。

WEB：Zoom へのログイン記録で参加確認を行います。

2) 領域講習単位

現地：対象セッション入場時および退場時に、領域講習受付を「(一社) 日本脳神経外科学会 会員証」にて行ってください。

滞在時間を記録し、対象セッションの単位が付与されます。

かならず入退場時 2 回の受付を忘れずに行ってください。

当日の受付を失念された場合、後日事務局で個別に対応することはできません。

WEB：Zoom ログイン・ログアウト記録で参加確認を行い、認定登録します。

セッションに参加する際は、名前は必ず参加登録時にご登録いただく「漢字氏名（例：仙台 太郎）」としてください。

単位の認定には対象セッションを 40 分以上視聴する必要がございますので、ご注意ください。

5. Zoom Webinar 配信について

オンラインにて事前参加登録が終了すると、Zoom Webinar 登録の URL が案内されます。日本脳神経外科学会東北支部会名簿に登録されたメールアドレスと所属を記入して登録を行ってください。

前日までに Zoom へのサインアップを済ませていただき、ご自身の PC、スマートフォン等で視聴できる環境にしてください。当日は Zoom にサインインのうえ、招待メールに記載されたミーティング ID とパスワードでミーティングに参加してください。

参加確認は Zoom ログイン記録で行います。セッションに参加する際、名前は「漢字の氏名（例：仙台花子）」としてください。表示が不明瞭な場合、クレジット認可できない場合があります。

質問やコメントは Zoom Webinar の Q&A 機能で受け付けます。座長の先生から演者に対して質疑応答を行います。

6. プログラム・抄録集について

プログラムはデジタルのみです。

日本脳神経外科学会ホームページ「Home→学術総会・関連学会→支部会」からプログラム・抄録集（PDF）をダウンロード可能です（第 69 回日本脳神経外科学会東北支部会、第 52 回日本脳神経血管内治療学会東北支部会用）。

7. 画像コンテスト

第 52 回日本脳神経血管内治療学会東北支部会の特別企画として「いがった画像コンテスト」を行います。技術と創意工夫で治療の突破口となった画像、診断の一助となった画像、病態解明に役立った画像、解剖の理解が深まった画像、とにかく美しいきれいな画像などをご応募いただき、会場各所に掲示いたします。投票は現地参加者のみで、受付時に投票用紙をお渡し致しますので各自自分が一番良いと思った画像にご投票ください。投票締め切りは 16 時とし、第 52 回日本脳神経血管内治療学会東北支部会の最後に表彰式を行います。

なお、画像は支部会ホームページにも掲載いたしますので現地参加されなくとも画像はご供覧可能です。

8. お問い合わせ先

第69回日本脳神経外科学会東北支部会・第52回日本脳神経血管内治療学会東北支部会 運営事務局 森田 隆弘
〒036-8553 青森県弘前市在府町5 弘前大学医学部 脳神経外科医局
TEL: 0172-39-5115
E-mail: nougeka@hirosaki-u.ac.jp

株式会社コングレ 東北支社

〒980-0811 仙台市青葉区一番町4-6-1 仙台第一生命タワービル
TEL: 022-723-3211
E-mail: thk-jns69-jsnet52@m.congre.co.jp



ヒト化抗CGRPモノクローナル抗体製剤 生物由来製品 処方箋医薬品^{注)} 薬価基準収載

**アジョビ[®] 皮下注225mg シリンジ
アジョビ[®] 皮下注225mg オートインジェクター**

AJOVY[®] Syringes/Autoinjectors for S.C. Injection 225^{mg} フレマネズマブ(遺伝子組換え)注射液

注)注意—医師等の処方箋により使用すること

◇ 効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む使用上の注意等については電子添文をご参照ください。

製造販売元
大塚製薬株式会社
Otsuka 東京都千代田区神田司町2-9

文献請求先及び問い合わせ先
大塚製薬株式会社 医薬情報センター
〒108-8242 東京都港区港南2-16-4 品川グランドセントラルタワー

提携
teva Teva Pharmaceutical Industries Ltd.

⟨'24.12作成⟩

座長・演者へのご案内

1. 座長へのご案内

ご担当セッション開始 10 分前までに、次座長席にて待機してください。

進行は座長に一任しますが、セッション終了時刻を厳守してください。

WEB 参加者からの質問は Zoom Webinar の Q&A 機能で受け付けますので、座長の先生から演者に対して質疑応答を行ってください。

発表者には Q&A は見えていません。

2. 発表時間

第 69 回日本脳神経外科学会東北支部会 : 発表 5 分 質疑応答 2 分

第 52 回日本脳神経血管内治療学会東北地方会 : 発表 5 分 質疑応答 2 分

合同シンポジウム : 発表 6 分 質疑応答 2 分

3. 発表演者へのご案内

発表方法は PC プレゼンテーションのみとし、使用するプロジェクターは 1 台です。

発表セッション 30 分前までに、PC 受付にて試写を行ってください。

次演者は、前演者が登壇したら次演者席で待機してください。

発表時間終了 1 分前に演台の黄色ランプが、終了時に赤色ランプが点灯します。

発表時間厳守にご協力ください。

演台上の液晶モニター、キーボード、マウスをご使用になり、演者自身で操作してください。

発表者ツールの使用はできません。

【PC 受付】

場所：弘前大学創立 50 周年記念会館 1 階「PC 受付」

時間：

第 69 回日本脳神経外科学会東北支部会 : 7 時 00 分～15 時 30 分

第 52 回日本脳神経血管内治療学会東北地方会 : 7 時 00 分～16 時 00 分

発表データは、PC 本体または、メディア（USB フラッシュメモリー）で持参ください。

1) データ作成時の注意点

会場の発表用 PC は以下のものを用います。

<OS> Windows11

<アプリケーション> Windows 版 PowerPoint 2024

動画を使用する場合、Macintosh で発表する場合は、自身の PC を持参ください。

Windows であっても、特殊なフォント、アプリケーション、音声出力などがある場合も、自身の PC を持ちください。

2) メディアの持ち込みについて

持ち込むメディアはUSBフラッシュメモリーを使用してください。

事前にウイルス感染のないことを確認してください。データを発表に使用できない場合があります。

メディアには当日発表するデータ以外は入れないようにしてください。

ファイル名は「学会名+セッション名+発表順+筆頭演者氏名」としてください。

(例 : JNS 一般 1-5 仙台一郎.pptx)

3) PC の持ち込みについて

故障や不具合時のバックアップとして必ずメディアをお持ちください。

PC受付にて液晶モニターに接続し、映像の出力チェックを行います。

スクリーンセーバー「OFF」、省電力設定「なし」に設定してお持ちください。

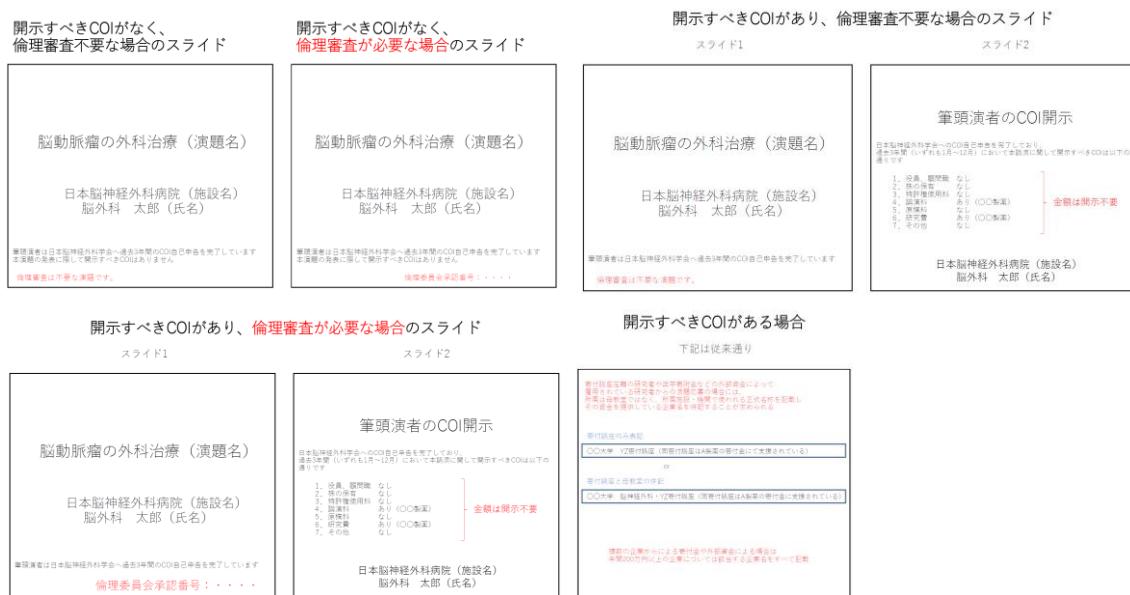
接続ケーブルは HDMI です。PC によっては変換アダプタが必要になりますので必ずお持ちください。

4) 利益相反の開示について

すべての演者は2枚目のスライドにおいて利益相反開示報告をしてください。

開示する情報は、2022年1月から2024年12月の3年間が対象期間です。

樣式例)



日本脳神経外科学会ホームページ（下記 URL）もご参照ください

https://jns-official.jp/jns_wp/wp-

content/uploads/2024/03/%E6%A7%98%E5%BC%8F1%EF%BC%9ACOI%E3%82

%B9%E3%83%A9%E3%82%A4%E3%83%89%E4%BE%8B_20240307%E2%80%97

83%E5%9B%9E%E7%B7%8F%E4%BC%9A%E7%94%A8.pdf

【Faculty Development 講習会】

会場：弘前大学創立 50 周年記念会館 1 階「みちのくホール」

時間：7 時 30 分～8 時 30 分

受付：事前登録は不要です。当日会場において講習開始 20 分前から受付を行います。

日本脳神経外科学会カードで受講確認を行いますので、受講をご希望の方はご自身の IC 会員カードを受付にお持ちください。途中入場および退席はできません。

【日本脳神経外科学会東北支部理事会・総会】

会場：弘前大学創立 50 周年記念会館 1 階「会議室 1」

理事会：12 時 00 分～12 時 20 分

社員総会：理事会終了次第、12 時 30 分～13 時 00 分

理事の先生および代議員の先生方はご出席ください。

【日本脳神経血管内治療学会東北支部会幹事会】

会場：弘前大学創立 50 周年記念会館 1 階「会議室 1」

時間：10 時 40 分～11 時 05 分

幹事・監事および顧問の先生方はご出席ください。



高脂血症治療剤
パルモディア XR錠 0.2mg 0.4mg
PARMODIA® XR TABLETS 0.2mg・0.4mg (ペマフィブロート錠)
処方箋医薬品・注意—医師等の処方箋により使用すること
■ 薬価基準収載

高脂血症治療剤
パルモディア錠 0.1mg
PARMODIA® TABLETS 0.1mg (ペマフィブロート錠)
処方箋医薬品・注意—医師等の処方箋により使用すること
■ 薬価基準収載

選択的SGLT2阻害剤 -2型糖尿病治療剤- ■ 薬価基準収載
デベルザ錠20mg
DEBERZA. (トホグリフロジン水和物錠)
処方箋医薬品・注意—医師等の処方箋により使用すること
■ 薬価基準収載

アルツハイマー型認知症治療剤 ■ 薬価基準収載
アリドネパッチ 27.5mg 55mg
ALLYDONE® Patches (ドネベジル經皮吸収型製剤)
劇薬、処方箋医薬品・注意—医師等の処方箋により使用すること
製造販売元：帝國製薬株式会社、販売元：興和株式会社
■ 薬価基準収載

「効能又は効果」、「用法及び用量」、「禁忌を含む注意事項等情報」等については電子添文をご参照ください。

製造販売元(文献請求先及び問い合わせ先)
Kowa 興和株式会社
東京都中央区日本橋本町三丁目4-14
2024年5月作成

日程表

JNS	JSNET
	7:00～受付開始
7:30～8:30 FD講習会	
8:30～8:40 開会挨拶	
8:40～9:22 一般演題①	
9:30～10:12 一般演題②	
10:20～11:02 一般演題③	10:40～11:05 JSNET幹事会（1階 会議室1）
11:10～11:52 一般演題④	11:10～11:15 開会挨拶 11:15～11:40 一般口演① 脳動脈瘤1
12:00～13:00 JNS理事会 (1階 会議室1)	12:00～13:00 ランチョンセミナー（2階 岩木ホール） 協賛：株式会社フィリップス・ジャパン *1階「みちのくホール」でも視聴できますが飲食はできません
13:15～14:25 JNS/JSNET 合同シンポジウム（1階 みちのくホール）	
14:30～15:12 一般演題⑤	14:30～15:05 一般口演② 脳動脈瘤2
15:20～16:02 一般演題⑥	15:05～15:50 一般口演③ dAVF
16:10～16:52 一般演題⑦	16:00～16:35 一般口演④ CAS・AIS
17:00～17:10 閉会挨拶	16:35～17:10 一般口演⑤ CSH・腫瘍・その他
	17:10～17:30 臨時総会 画像コンテスト結果発表・表彰 閉会挨拶

滅菌済 頭蓋骨固定用プレートシステム

サンエープレートシステム ステライルパック

Saney Plate System Sterile Pack

0.4mmの
ロープロファイルプレート



滅菌パッケージ化によるメリット

- 高いクオリティーの確保と確実なトレーサビリティ
- 同梱されている製品個別シールでスムーズなコスト請求、ロット管理が可能

製造販売元

サンエー精工株式会社

埼玉県朝霞市西井町1-16-15
TEL.048-483-5779 FAX.048-483-5644
販売名：サンエープレートシステム 滅菌 医療機器製造販売業登録番号：228008ZX00082000

第69回（一社）日本脳神経外科学会東北支部会

(1F「みちのくホール」)

7:30~8:30 FD 講習会 (DVD 放映)

サイバー攻撃による病院のシステムダウンの経験と対応に向けた課題

8:30~8:40 開会挨拶

会長 齊藤 敦志

8:40~9:22 一般演題①

座長：高橋 佑介（秋田大学大学院医学系研究科 脳神経外科）

1. 腰椎椎弓切除術後に遠隔小脳出血を呈した1例

神崎 風弥 佐藤 加奈子 鈴木 保宏

いわき市医療センター 脳神経外科

2. 再発を繰り返す慢性硬膜下血腫を合併し治療に難渋した症候性頸部内頸動脈狭窄の一例

神 圭佑¹ 佐々木 慶介² 水上 藍² 森末 良彦² 鈴木 一郎²

¹八戸市立市民病院 臨床研修部 ²八戸市立市民病院 脳神経外科

3. 術後に一側性周期性放電が消失した症候性硬膜動脈瘻の一例

二宮 敦彦¹ 油川 大輝¹ 佐藤 純子¹ 大沢 伸一郎² 新妻 邦泰²

石川 修一¹ 遠藤 英徳²

¹石巻赤十字病院 脳神経外科

²東北大学大学院医学系研究科 神経外科学分野

4. 脳主幹動脈閉塞を伴う多発血栓症から診断されたネフローゼ症候群の一例

國光 優貴（臨床支援（医師補助））^{1,2} 石田 朋久² 坂田 洋之²

榎 亮² 吉田 舞² 佐野 順史² 山下 将太² 田中 哲弘³ 遠藤 英徳²

¹東北大学大学院医学系研究科 医学部・医学科

²東北大学大学院医学系研究科 神経外科学分野

³東北大学大学院医学系研究科 腎臓内科学分野

5. Crossed cerebellar diaschisis を呈し経時的脳血流評価を行った造影剤脳症の1例

木村 早希¹ 高橋 佑介¹ 工藤 絵里奈¹ 小野 隆裕¹ 清水 宏明^{1,2}

¹秋田大学大学院医学系研究科 脳神経外科

²地方独立行政法人秋田県立病院機構

6. 術中MRIを併用し、脳区域切除の方針で摘出を行った左前頭葉内側脳動脈奇形の1例

眞野 唯 黒沢 瑞穂 鈴木 啓友 松浦 雄二 斎藤 孝光 菊田 春彦

前田 卓哉 藤井 正純

福島県立医科大学 脳神経外科学講座

9：30～10：12 一般演題②

座長：塙本 佳広（新潟大学医歯学総合病院 脳神経外科）

1. 短期間に出血を繰り返した頭蓋頸椎移行部硬膜動脈瘻の一例

木村 秀¹ 鹿毛 淳史¹ 永井 新¹ 佐藤 吉通¹ 川口 奉洋¹

遠藤 英徳²

¹ 広南病院 脳神経外科 ² 東北大学大学院医学系研究科 神経外科学分野

2. 重症大動脈弁狭窄症を合併した頸部内頸動脈狭窄症に対して内膜剥離術と大動脈弁置換術を一期的に施行した一例

熊谷 周作¹ 佐藤 慎治¹ 水本 雅弘² 小久保 安昭¹ 内田 徹郎²

園田 順彦¹

¹ 山形大学 脳神経外科 ² 山形大学 第二外科

3. 脳出血に伴う急性症候性発作における arterial spin labeling 評価

大友 智¹ 井上 敬¹ 竹内 洋平¹ 加藤 量広² 遠藤 英徳²

¹ みやぎ県南中核病院 脳神経外科

² 東北大学大学院医学系研究科 神経外科学分野

4. Occipital Transtentorial Approach および Infratentorial Supracerebellar Approach を併用し、安全に摘出しえた破裂右小脳動脈奇形(AVM)の1例

田母神 千沙江¹ 真野 唯² 松浦 雄二² 菊田 春彦² 前田 卓哉²

市川 剛¹ 鈴木 恭一¹ 藤井 正純²

¹ 福島赤十字病院 脳神経外科 ² 福島県立医科大学脳神経外科学講座

5. γナイフ治療後の長期経過で生じた脳動脈瘤の3例

深民 和樹¹ 長谷川 仁¹ 鈴木 倫明¹ 藤原 秀元¹ 岡田 正康¹

大倉 良太¹ 佐藤 太郎² 渡部 祐樹¹ 本多 将大¹ 大石 誠¹

¹ 新潟大学 脳研究所脳神経外科 ² 新発田病院 脳神経外科

6. 頭蓋内動脈狭窄症に対する経皮的血行再建術後の過灌流管理

楊 正琨¹ 竹内 洋平¹ 大友 智¹ 井上 敬¹ 遠藤 英徳²

¹ みやぎ県南中核病院 脳神経外科

² 東北大学大学院医学系研究科 神経外科学分野

10：20～11：02 一般演題③

座長：東田 紗子（福島県立医科大学 脳神経外科講座）

1. 低侵襲な整復術を行った新生児陥没骨折の一症例

張 楚康 林 俊哲

宮城県立こども病院 脳神経外科

2. 新生児頸椎不全型 limited dorsal myeloschisis の一例

平川 葉月 梶 友紘 竹浪 大貴 野村 優 上野 浩太 佐々木 貴夫

角田 聖英 片山 耕輔 森田 隆弘 斎藤 敦志

弘前大学 脳神経外科

3. GNAO1 遺伝子異常が原因の非てんかん性ジストニアにより横紋筋融解を繰り返す小児に対し深部刺激療法を施行した一例

片倉 康量¹ 西川 泰正¹ 五十嵐 傑¹ 畠山 潤也² 赤坂 真奈美³

赤松 洋祐¹

¹岩手医科大学 脳神経外科学講座 ²仲通総合病院 脳神経外科

³岩手医科大学 小児科学講座

4. 乳児進行性頭蓋骨骨折の一手術例

水野 敬悟¹ 成澤 あゆみ¹ 林 俊哲² 刈部 博¹ 遠藤 英徳³

¹仙台市立病院 脳神経外科 ²宮城県立こども病院 脳神経外科

³東北大学 脳神経外科

5. アンダードレナージで経過した小児先天性水頭症例に対するシステム変更の工夫

内田 旬 佐浦 宏明 藤本 健太郎 撮田 典悟 赤松 洋祐

岩手医科大学 脳神経外科

6. 2024年以降に経験した小児頭蓋内感染症6例の臨床的検討

東田 紗子 神宮寺 伸哉 田母神 千沙江 斎藤 孝光 長井 健一郎

蛭田 亮 市川 優寛 藤井 正純

福島県立医科大学 脳神経外科

11：10～11：52 一般演題④

座長：山下 将太（東北大学大学院医学系研究科 神経外科学分野）

1. 短期間に増大を認めた後頭蓋窩 meningeal melanocytoma の 1 例

木村 康弘 阿部 峻大 熊谷 駿介 三橋 大樹 小倉 良介 岡田 正康

平石 哲也 大石 誠

新潟大学脳研究所 脳神経外科

2. 隹膜腫類似の画像所見を呈した頸椎腱鞘巨細胞腫の一例

荒屋 禅¹ 石垣 大哉¹ 撮田 典悟¹ 菅原 淳² 柳川 直樹³

赤松 洋祐¹

¹岩手医科大学 脳神経外科 ²北上済生会病院 脳神経外科

³岩手医科大学 病理診断科

3. 造影 T1 強調画像で造影効果を伴わない FLAIR 高信号を契機に診断された癌性髄膜炎の 1 例

柳原 普¹ 鈴木 啓生² 鈴木 太郎³ 熊谷 秀基⁴ 寺田 尚弘⁵

¹岩手医科大学 脳神経外科 ²岩手県立二戸病院 脳神経内科

³岩手県立大船渡病院 脳神経外科 ⁴岩手県立釜石病院 外科

⁵岩手県立釜石病院 総合診療科

4. 高齢発症の後頭蓋窩 Ependymoma の一手術例

早坂 洋平 水戸部 祐太 中村 和貴 園田 順彦

山形大学 医学部脳神経外科

5. ベバシズマブの単回投与のみで著明に縮小した FGFR3-TACC3 融合遺伝子を有する膠芽腫の 1 例

松永 光輔¹ 佐藤 太郎¹ 渡邊 潤¹ 塚本 佳広¹ 囊田 学¹ 大石 誠¹

柿田 明美²

¹新潟大学医歯学総合病院 脳神経外科 ²新潟大学脳研究所 病理学分野

12：00～13：00 ランチョンセミナー（2階 岩木ホール）

座長：嶋村 則人（弘前総合医療センター 脳神経外科）

日常診療から考える脳画像診断学；AI など最近の話題も含めて

掛田 伸吾教授（弘前大学大学院医学研究科放射線診断学講座）

協賛：株式会社フィリップス・ジャパン

13：15～14：25 JNS/JSNET 合同シンポジウム

座長：齊藤 敦志（弘前大学大学院医学研究科 脳神経外科学講座）
鈴木 一郎（八戸市立八戸市民病院 脳神経外科）

1. 血栓回収術者の初期経験時の症例を振り返って

上野 浩太 森田 隆弘 平川 葉月 竹浪 大貴 野村 優 佐々木 貴夫
梶 友紘 角田 聖英 片山 耕輔 齊藤 敦志
弘前大学医学部附属病院 脳神経外科

2. 側副血行を考慮したプロテクションの検討を要したCASの一例

齊藤 文菜^{1,2} 阿部 真道¹ 木村 早希¹ 高橋 佑介¹
¹秋田大学医学部附属病院 脳神経外科 ²大館市立総合病院 脳神経外科

3. 経鼻内視鏡手術における若手術者の育成

藤本 健太郎 佐浦 宏明 赤松 洋祐
岩手医科大学 脳神経外科

4. 膜芽腫摘出術の初学者に対する指導の工夫と課題

山下 将太 下田 由輝 金森 政之 遠藤 英徳
東北大学大学院医学系研究科 神経外科学分野

5. 責任病変に基づく除圧術戦略～高リスク高齢者の多椎間腰部脊柱管狭窄症の一例～

高橋 義晴 遠藤 俊毅
東北医科薬科大学 脳神経外科

6. 右後頭葉膜芽腫に対して開頭腫瘍摘出術を施行した1例

水戸部 祐太 園田 順彦
山形大学 脳神経外科

7. 右蝶形骨縁髄膜腫の一例 一屋根瓦式頭蓋底手技の教育－

斎藤 孝光 蛭田 亮 黒沢 瑞穂 菊田 春彦 鳴瀬 悠 東田 綾子
黒見 洋介 神宮寺 伸哉 市川 優寛 藤井 正純
福島県立医科大学 脳神経外科学講座

8. 若手術者視点での脳動脈瘤コイル塞栓術

大倉 良太 深民 和樹 本多 将大 渡部 祐樹 藤原 秀元 鈴木 倫明
長谷川 仁 大石 誠
新潟大学脳研究所 脳神経外科学分野

14：30～15：12 一般演題⑤

座長：伊藤 美以子（山形大学 脳神経外科）

1. 難治性吃逆を呈した下垂体卒中の一例

木村 和人¹ 小島 大吾¹ 島田 泰良¹ 横村 博史¹ 赤松 洋祐²

¹岩手県立中部病院 脳神経外科 ²岩手医科大学 脳神経外科

2. 視神経を分断貫通する下垂体神経内分泌腫瘍の1症例

永井 新^{1,2} 川口 奉洋^{1,2} 遠藤 英徳²

¹広南病院 脳神経外科 ²東北大学大学院医学系研究科 神経外科学分野

3. 内側側頭葉てんかんとして発症した左海馬血管芽腫の1例

影山 宗祐¹ 大沢 伸一郎¹ 小川 舞美² 浮城 一司² 鈴木 博義³

宮田 元⁴ 神 一敬² 遠藤 英徳¹

¹東北大学大学院医学系研究科 神経外科学分野

²東北大学大学院医学系研究科 てんかん学分野

³独立行政法人仙台医療センター 病理部

⁴秋田県立循環器・脳脊髄センター 脳神経病理診断科

4. 画像支援を活用し経脳梁-脈絡裂アプローチにて安全に摘出し得た中脳海綿状血管腫の一例

鈴木 龍太郎 石田 朋久 坂田 洋之 大沢 伸一郎 遠藤 英徳

東北大学大学院医学系研究科 神経外科学分野

5. 聴神経鞘腫術後に対側の感音性難聴を呈した症例

佐藤 匠隼¹ 内田 浩喜² 和泉 健大龍² 河村 心² 尾崎 弾²

佐藤 健一² 江面 正幸² 遠藤 英徳³

¹独立行政法人国立病院機構仙台医療センター 臨床研修部

²独立行政法人国立病院機構仙台医療センター 脳神経外科

³東北大学大学院医学系研究科 神経外科学分野

15：20～16：02 一般演題⑥

座長：佐浦 宏明（岩手医科大学 脳神経外科）

1. 視力障害を来たした外傷性眼窩骨膜下血腫の1例

庄司 薫 西島 泰生 中屋敷 謙 横沢 路子 梅澤 邦彦
岩手県立中央病院 脳神経外科

2. 硬膜に供血する後大脳動脈の皮質枝が出血源であった外傷性急性硬膜下血腫の一例

森末 良彦¹ 佐々木 慶介¹ 水上 藍¹ 鈴木 一郎¹ 遠藤 英徳²

¹八戸市立市民病院 脳神経外科

²東北大学大学院医学系研究科 神経外科学分野

3. Ultralight plane のプロペラ外傷による開放性頭蓋骨陥没骨折の一例

筒井 章太^{1,2} 柳原 普^{1,2} 千田 光平^{1,2} 藤原 俊朗^{2,3} 高橋 学¹
赤松 洋祐² 真瀬 智彦¹

¹岩手医科大学 高度救命救急センター ²岩手医科大学 脳神経外科

³岩手医科大学薬学部病態薬理学講座 分子細胞薬理学分野

4. 頭蓋底骨折に合併した髄液漏に対しフィブロガミン投与で治療した2例

今野 慎吾 長沖 雄介 長尾 万里華 近藤 英史 箕輪 啓太

十倉 知久 吉村 有矢 野田頭 達也 今 明秀

八戸市立市民病院 救命救急センター

5. 眼窩に発生した post-traumatic respiratory epithelial cyst の一例

竹浪 大貴¹ 角田 聖英¹ 平川 葉月¹ 野村 優¹ 上野 浩太¹
佐々木 貴夫¹ 梶 友紘¹ 片山 耕輔¹ 森田 隆弘¹ 黒瀬 頸²
斎藤 敦志¹

¹弘前大学大学院医学研究科 脳神経外科学講座

²弘前大学大学院医学研究科 病理診断学講座

6. 超高齢者急性・亜急性硬膜下血腫に対する内視鏡下血腫除去術の治療成績

田中 将大¹ 久下 淳史^{1,2} 五十嵐 晃平¹ 下川 友侑¹ 近藤 礼¹
園田 順彦³

¹山形市立病院済生館 脳卒中センター ²山形市立病院済生館 救急科

³山形大学 脳神経外科

16：10～16：52 一般演題⑦

座長：高橋 義晴（東北医科薬科大学 脳神経外科）

1. Malignant Lymphoma Mimicking Degenerative Spinal Disease: A CASE REPORT

Muhammad Farhan¹ 高橋 義晴¹ 伊藤 明¹ 斎藤 真² 西村 真実²

藤田 健資³ 市川 聰³ 佐々木 達也¹ 遠藤 俊毅¹

¹東北医科薬科大学 脳神経外科 ²総合南東北病院 脳神経外科

³東北医科薬科大学 血液リウマチ科

2. 馬尾に発生した capillary hemangioma の 1 例

田村 晋也 東山 巨樹 菅原 卓

秋田県立循環器・脳脊髄センター 脊髄脊椎外科

3. アマンタジンの極少量の投与にて遷延性意識障害の改善が得られた 1 例

村石 健治¹ 関 慎太郎¹ 田代 亮介^{1,2} 佐藤 吉通^{1,2} 鹿毛 淳史²

中里 信和² 遠藤 英徳³

¹広南病院 東北療護センター ²広南病院 脳神経外科

³東北大学大学院医学系研究科 神経外科学分野

4. 健常高齢者に発症し全身管理を要した Listeria monocytogenes 脳幹脳炎の一例

藤本 和比古^{1,3} 針生 新也¹ 大沢 伸一郎³ 庄子 諒² 鈴木 聖矢²

滝田 克也² 遠藤 英徳³

¹気仙沼市立病院 脳神経外科 ²気仙沼市立病院 呼吸器内科

³東北大学大学院医学系研究科 神経外科学分野

5. 脳室腹腔シャント感染により肝膿瘍を生じた 1 例

高橋 明浩 阿部 英明 佐藤 裕之 小泉 孝幸 西野 和彦

竹田総合病院 脳神経外科

6. 頭蓋形成術後に骨吸収が進行して大きな骨欠損と人工骨による頭蓋形成を行った 1 例

水上 藍¹ 鈴木 一郎¹ 森末 良彦¹ 佐々木 慶介¹ 斎藤 敦志²

¹八戸市立市民病院 脳神経外科

²弘前大学医学部附属病院 脳神経外科

17：10～17：00 閉会挨拶

会長 斎藤 敦志

13：15～14：25 JNS/JSNET 合同シンポジウム

座長：齊藤 敦志（弘前大学大学院医学研究科 脳神経外科学講座）

鈴木 一郎（八戸市立八戸市民病院 脳神経外科）

1. 血栓回収術者の初期経験時の症例を振り返って

上野 浩太 森田 隆弘 平川 葉月 竹浪 大貴 野村 優 佐々木 貴夫

梶 友紘 角田 聖英 片山 耕輔 齊藤 敦志

弘前大学医学部附属病院 脳神経外科

2. 側副血行を考慮したプロテクションの検討を要した CAS の一例

齊藤 文菜^{1,2} 阿部 真道¹ 木村 早希¹ 高橋 佑介¹

¹秋田大学医学部附属病院 脳神経外科 ²大館市立総合病院 脳神経外科

3. 経鼻内視鏡手術における若手術者の育成

藤本 健太郎 佐浦 宏明 赤松 洋祐

岩手医科大学 脳神経外科

4. 膜芽腫摘出術の初学者に対する指導の工夫と課題

山下 将太 下田 由輝 金森 政之 遠藤 英徳

東北大学大学院医学系研究科 神経外科学分野

5. 責任病変に基づく除圧術戦略～高リスク高齢者の多椎間腰部脊柱管狭窄症の一例～

高橋 義晴 遠藤 俊毅

東北医科薬科大学 脳神経外科

6. 右後頭葉膜芽腫に対して開頭腫瘍摘出術を施行した1例

水戸部 祐太 園田 順彦

山形大学 脳神経外科

7. 右蝶形骨縁髄膜腫の一例 一屋根瓦式頭蓋底手技の教育－

斎藤 孝光 蝶田 亮 黒沢 瑞穂 菊田 春彦 鳴瀬 悠 東田 綾子

黒見 洋介 神宮寺 伸哉 市川 優寛 藤井 正純

福島県立医科大学 脳神経外科学講座

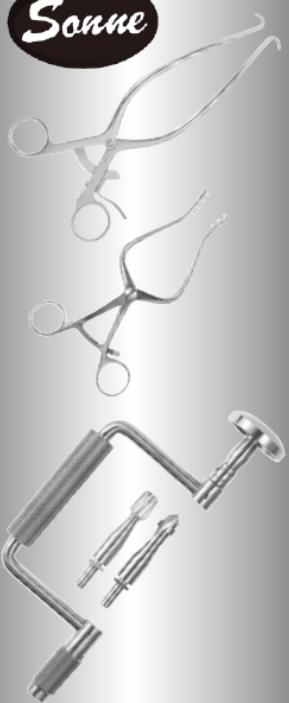
8. 若手術者視点での脳動脈瘤コイル塞栓術

大倉 良太 深民 和樹 本多 将大 渡部 祐樹 藤原 秀元 鈴木 倫明

長谷川 仁 大石 誠

新潟大学脳研究所 脳神経外科学分野

Sonne



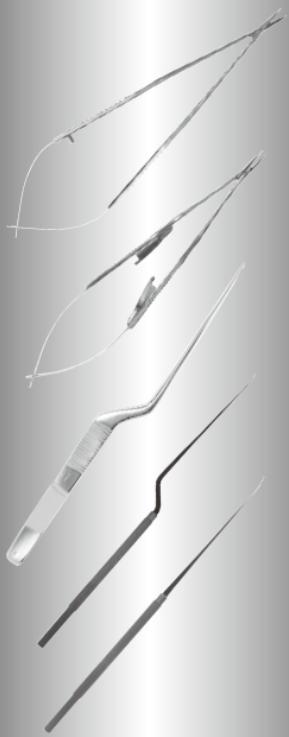
確かな技術と信頼

伝統的な技術をもとに、
自由な発想で新製品
を開発します。

ソンネ医科工業株式会社

〒113-0033
東京都文京区本郷3-22-9-2F
TEL 03-3811-8282
FAX 03-3814-1386

<http://www.sonne-me.co.jp>
sonne@sonne-me.co.jp





TESCO

TECHNICAL SERVICE CORPORATION

知識、技術を磨き、最適な製品と情報を提供し続けます

よりよい医療へ

テスコ株式会社
東証プライム市場上場企業グループ



WIN A BETTER QUALITY OF LIFE
WIN PARTNERS Group